

2025年4月24日

経済産業大臣
武藤 容治 殿

ガソリン等の価格抑制補助金に関する要望

全国石油商業組合連合会
会長 森 洋

石破総理大臣は4月22日、物価高対策として、新たに、ガソリン等の燃料油価格抑制のための「定額引き下げ措置」を5月22日から実施する方針を発表されました。

しかし、この補助制度は5月22日からすぐに10円値下げとはならないにもかかわらず、発表翌日のマスコミ報道のほとんどが、補助金導入後、一気にガソリン価格が10円下がるかのように報じており、このままでは「補助金をごまかしている」など、お客様からSSが悪者扱いされてしまう恐れがあります。

さらには、ガソリン価格の大幅な値下がりを期待するお客様の買い控えと、値下がり直後の顧客殺到によるSS店頭での混乱、加えて、5月22日前に仕入れた在庫が残ることによる、小売価格の値下がり時期のずれ等についてお客様に正しく理解されない恐れがあるなど多くの懸念があります。

つきましては、経済産業省・資源エネルギー庁におかれましては、国民・消費者に対し、政府広報やマスコミ報道などを通して本制度の正確な内容を、より分かりやすく周知徹底していただきますようお願いいたします。

以上

2025年4月24日

経 済 産 業 大 臣
武 藤 容 治 殿

ガソリン等の価格抑制補助金の実施に関する要請

自民党石油流通問題議員連盟
会 長 逢 沢 一 郎
所 属 議 員 一 同

石破茂総理大臣は4月22日の記者会見において、物価高対策として、ガソリン等の価格抑制のための補助金を5月22日から実施する方針を発表されました。

同補助金の実施は、物価高に困窮する国民が大いに期待するもので、われわれも賛同いたしますが、一方で、石油流通議連が支援しております石油販売業界からは、以下の通り、お客様とのトラブルや店頭混乱について懸念する声が上がっております。

一つ目は、この補助制度が5月22日からすぐに10円値下げとはならないにもかかわらず、発表翌日のマスコミ報道のほとんどが、一気に10円下がるかのように報じており、このままでは「補助金をごまかしている」など、国民・消費者からSSが悪者扱いされてしまう恐れがあること。

二つ目は、多くのSSの地下タンクには、5月22日以前に仕入れた割高な在庫が残っているため、補助金が適用されても直ちに小売価格は値下がりしないことから、前記と同じような批判が出る可能性があること。

三つ目は、ガソリン価格の大幅な値下がり期待する顧客の買い控えと、値下がり直後の顧客殺到によるSS店頭および物流の混乱が予想されること。

つきましては、経済産業省・資源エネルギー庁におかれましては、国民・消費者に対し、政府広報やマスコミ報道などを通して本制度の仕組みに関する周知徹底とSS店頭での混乱防止に万全の体制で取り組んでいただきますようお願いするものであります。